

# 計上

## 頼みの大型予算

令和5年度一般会計当初予算

200億7000万円

### 一般会計予算額の内訳

#### 歳入

自主財源（町民税、固定資産税、寄附金などの独自に確保できる収入）

146億6068万円（歳入に占める割合 73%）

- 町税…………… 87億5420万円
- 寄附金…………… 30億0016
- 繰入金…………… 16億4057
- 諸収入…………… 6億0851
- 繰越金…………… 3億0000
- 使用料及び手数料…………… 2億2284
- 分担金及び負担金…………… 6808
- 財産収入…………… 6632
- 個人町民税…25億5920万円
- 法人町民税… 5億9520
- 固定資産税…48億9100
- 都市計画税… 3億2100
- 軽自動車税… 1億2450
- たばこ税… 2億6100
- 入湯税…………… 230

依存財源（国・県などの補助金、交付金や町債など）

54億0932万円（歳入に占める割合 27%）

- 国庫支出金…………… 20億8531万円
- 県支出金…………… 11億1121
- 地方消費税交付金…………… 10億3000
- 町債…………… 6億9660
- 地方譲与税…………… 1億4180
- その他\*…………… 3億4440
- \* その他（主な交付金）
  - ・ 法人事業税交付金
  - ・ 地方特例交付金
  - ・ 配当割交付金
  - ・ 株式等譲渡所得割交付金
  - ・ 環境性能割交付金

#### 歳出

- 義務的経費…………… 80億8219万円（40%） 人件費・扶助費・公債費
- 投資的経費…………… 27億4732（14%） 普通建設事業費・災害復旧費
- その他の経費…………… 92億4049（46%） 物件費・補助費・維持修繕費など

#### ■主な新規事業

- 深溝・豊坂小学校 校舎増築
- 岩堀住民広場整備工事
- 久保田コミュニティホーム整備事業
- 坂崎児童館基本設計業務
- 出産・子育て応援事業
- 三ヶ根駅前休憩所改修工事
- 図書館外壁・防水工事
- 幸田荻線歩道設置事業

# 初の200億円超を ふるさと寄附金、財政調整基金などが

令和5年度 当初予算総額

299億9483万円

**歳入**

一般会計予算は前年度比6億7000万円増、5つの特別会計と2つの公営企業会計で前年度比3億6838万円の減で、当初予算総額は3億162万円の増となった。

自動車関連企業の業績状況等から、設備投資や新増築の固定資産税など、町税全体で1億8630万円の増額を見込んだ。

ふるさと寄附金は前年度実績を踏まえ2億円の増額を見込み30億円とした。

繰入金、財源調整及び事業推進のため、財政調整基金等から総額16億4057万円とした。

**歳出**

将来の展望が開ける輝かしいまちづくりに取り組む。義務的経費は人件費や福祉などの扶助費。

投資的経費としては、長嶺北部地区福祉医療ゾーン開発構想事業、深溝・豊坂小の校舎増築工事、岩掘住民広場整備事業などを手掛ける。

補助費・維持修繕費は、各種団体等への補助金、公共施設等の維持修繕に充てる。

## ■各会計別の当初予算と採決状況

会計区分	予算額	前年度比(%)	採決の状況	
一般会計	200億7000万円	3.5	反対2：賛成12で可決	
特別会計	土地取得	2億7666	▲74.3	全員賛成で可決
	国民健康保険	32億9272	▲2.1	反対1：賛成13で可決
	後期高齢者医療	6億3647	7.6	反対1：賛成13で可決
	介護保険	23億9941	9.0	反対1：賛成13で可決
	農業集落排水事業	3億6736	▲3.0	反対1：賛成13で可決
水道事業会計	収益的支出	8億347	2.1	反対1：賛成13で可決
	資本的支出	7億9610	73.5	
下水道事業会計	収益的支出	7億6381	6.2	反対1：賛成13で可決
	資本的支出	5億8883	▲6.1	
合計	299億9483	1.0		

**賛成**

将来の展望が開けるまちづくり

杉浦 あきら 議員

新しい仕組みの特性を生かし、将来の展望が開ける輝かしいまちづくりを推進している。「最小の経費で最大の効果を」という地方自治の原則を十分に認識し、効率的かつ効果的な事務事業の執行を図り、安全・安心な町づくりに努めてもらいたい。

討論

**反対**

不要不急の事業は見直しを

丸山 千代子 議員

デジタル田園都市国家構想交付金の活用、スーパーシティ推進、マイナンバーカード普及は地方自治の侵害と情報漏えいの危険がある。高齢者見守り配食事業に物価高騰対策を。長嶺福祉医療ゾーンの見切り発車はやめ、不要不急の事業は見直し、過大投資はやめよ。

**反対**

今のような財政運営は破綻する

伊澤 伸一 議員

ふるさと納税寄付金は30億円を見込み、地方債を7億円借りても、なお16億4000万円を基金から繰り入れなければならぬ予算運営は異常だ。長嶺北部地区福祉医療ゾーン構想など、事業費総額も示されないまま用地取得することは認められない。